取扱説明書　NS-570VIC

52万画素ドーム型暗視カメラ

Ver.1304

目次

1．安全のための注意

製品を正しく使用し、危険や財産等の損害を防ぐための内容ですので、必ずお読みください。

■本製品の分解、修理、改造をしないでください。火災、感電、ケガを被ることがあります。

■ネジやボルト、カバー等を取り外さないでください。火傷、感電等が発生する危険性があります。
また分解、改造等をされた場合は、保証内対応の修理を受けかねます。

■万が一、故障（異常音、におい、煙、画面異常）が発生した際は、速やかに電源を切り
購入先に修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。

■濡れた手で触らないでください。感電やケガの危険があります。

■付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。火災及び感電の危険があります。

■アダプタの電線を傷つけたり、曲げたり、熱を加えたりしないでください。
コードが損傷すると火災、感電の原因となります。

■カメラ以外の製品は推奨された周辺機器及び取付金具をご使用ください。
カメラの落下等、人または財産に致命的な損傷・損害を与える恐れがあります。

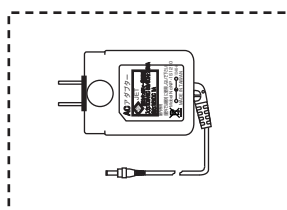
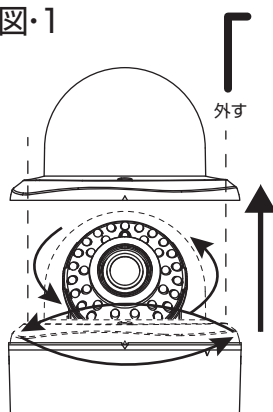
■VP 多重電源機器とは接続できません。接続した場合内部回路が破損するおそれがあります。

2. 製品構成

・カメラ本体

・取扱説明書

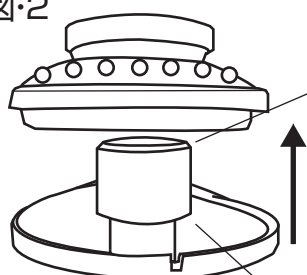
・ACアダプター(12V/1A)…………

・L字レンチ、テストケーブル、 固定用ビス

3. 各部名称と機能

※設定や画角調整などはカバーを外します。付属のL字レンチを使用して、図･1のようにカバーを外して行います。
※またカメラ部は、図･1のように方向を回転させられます。

図･1

外す

・カメラ部本体----------	カメラ部は図･1のように回転します。
・カバー----------------	本体カバーです。
・赤外線基盤-----------	夜間に赤外線を照射します。
・設定ボタン------------	カバーを外すとベース部分にボタンがあります。
・レンズ調整部---------	赤外線基盤を外すとレンズ部がありますので図･3を参照して調整します。

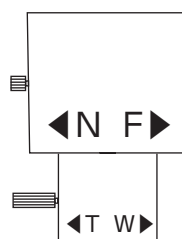
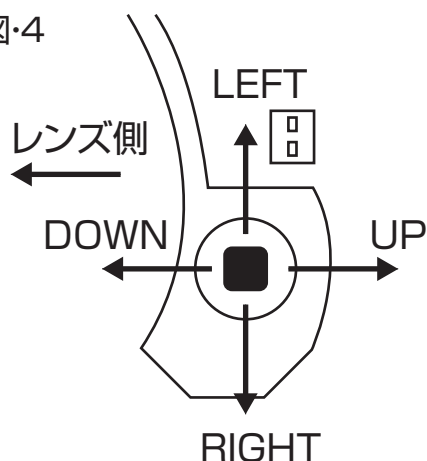
図･2

図･3

※赤外線基盤は外れますので、図･2のように外してください。

・フォーカス調整部(T-W)--- フォーカス(ピント)調整を行います。

・ズーム調整部(F-N)------ 画角調整を行います。
F(ズーム)側に設定します。
N(広角)側に設定します。

図･4

LEFT
レンズ側
DOWN
UP
RIGHT

・UP-------ボタンをUP方向へ倒すと、メニュー画面でカーソルを上へ移動します。

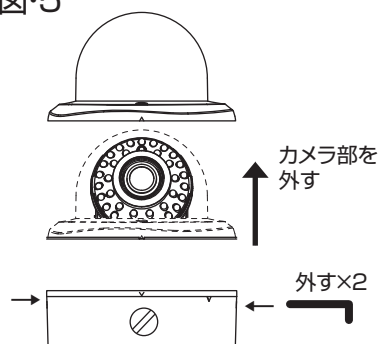
・DOWN---ボタンをDOWN方向へ倒すと、メニュー画面でカーソルを下へ移動します。

・LEFT-----ボタンをLEFT方向へ倒すとメニュー画面でカーソルを左へ移動します。

・RIGHT--- ボタンをRIGHT方向へ倒すと、メニュー画面でカーソルを右へ移動します。

・ENTER-- ボタン中心部を押すと、メニュー画面を表示します。またメニュー画面内では、選択を決定します。

取付時の操作

図･5

･図･5のように側面にある固定ねじを付属のレンチで緩め、ベース部分とカメラ部分を外します。

･ベース部には固定ねじが2か所ありますので、それぞれをカメラ部が浮き上がるまで緩めてください。

･ベース部を、ケーブルを通した状態で設置し、カメラ部分を戻してください。

4.　メニュー設定

■メニュー設定は、背面のスイッチを操作して行います。

①背面の [ENTER ボタン] を押し、メニュー画面を表示させます。

※設定画面

②変更したい項目へ、[DOWN] または [UP] を押すことで、選択カーソルが移動します。

③項目の内容を変更する場合は、[LEFT] または [RIGHT] を押します。

④[↵] の表示は [ENTER] を押すことで、サブメニュー（項目別設定メニュー）に入ることができます。

⑤「NEXT ↵」 で [ENTER] を押すことで、次ページのメニューに移動します。

⑥「RETURN ↵」 で [ENTER] を押すことで、１つ前の画面に戻ります。

⑥「SAVE　ALL ↵ 」で [ENTER] を押すことで、設定値が保存されます。

⑦「EXIT↵」 で [ENTER] を押すことで、設定が完了します。また、「メニュー画面」が消えます。

5.　各種メニューの設定

■設定手順は、P4の操作を参考に行って下さい。

•LANGUAGE･･････「日本語」のままでご使用ください。

•レンズ ･････････････「自動　」のままでご使用ください。サブメニューへは[ENTER]を押してください。

> AUTO IRIS
>
> タイプ ･･･････････「DC」に固定されています。そのままでご使用ください。
>
> モード ･･･････････「自動」でご使用ください。
>
> スピード･････････ 初期設定値「50」でご使用ください。絞りは調整可能です。

•シャッター/AGC ････「自動↵」のままでご使用ください。サブメニューへは[ENTERボタン]を押してください。「手動↵」の場合は、シャッタースピードを固定します。

> 自動セットアップ
>
> 高輝度
>
> モード ･･･････ 室内で使用する場合、「SHUT+AUTO IRIS」の設定を「AUTO IRIS」に変更することで、カラーロンダリングやフリッカを低減させることができます。
> （50Hz地域では、「AUTO IRIS」に変更してご使用ください。）
>
> ブライトネス･･･ 映像全体の明るさを調整します。(0～255)
>
> **低輝度**
>
> **モード**･････････「AGC」のON/OFFの設定をします。
>
> **ブライトネス**･･･ 低照度での映像全体の明るさを調整します。(×0.25/0.5/0.75/1.0)

> 手動セットアップ
>
> **モード**･････････「SHUT+AGC」に固定されています。そのままでご使用ください。
>
> **シャッター**････ シャッタースピードを変更します。(1/60、/100、/250、/500、/1000、/2000、/4000、/10000)の数値に設定できます。
>
> AGC ･････････ AGCのレベルを設定します。(6.00、12.00、18.00、24.00、30.00、36.00、42.00、44.80)から選択します。
> 数値が大きくなると、明るくなりますが、ノイズが大きくなります。

・**ホワイトバランス**‥‥「ATW↵」でご使用ください。詳細設定を行う場合は、
[ENTERボタン]でサブメニュー画面へ移動してください。
[LEFTボタン]、[RIGHTボタン]で設定項目を変更できます。
「↵」が表示されている項目に、サブメニューがあります。

ATW　＝自動追尾ホワイトバランス設定で自動調整します。
スピード‥‥‥ 補正速度を0~255の数値に設定します。数値が低い程補正速度が速くなります。
遷移時間‥‥‥ 補正間隔を0~255の数値に設定します。数値が低い程補正間隔が速くなります。
ATW枠設定‥‥ ATWの色温度の設定範囲を0.5倍~2.0倍より設定します。
設置環境‥‥‥ 設置環境を「屋内」「屋外」に設定します。

PUSH＝設置場所の光源に合せホワイトバランスを一定にします。被写体に応じて
自動設定されるため、環境が変わった時点で再設定してください。

ユーザー1、2　＝ユーザー任意の数値にゲインを調整します。2種類登録できます。
Bゲイン‥‥‥‥ 青みゲインを0~255の数値に調整します。
Rゲイン‥‥‥‥ 赤みゲインを0~255の数値に調整します。

ANTI CR＝蛍光灯照明下などの設置環境において、同期不足による映像の乱れを低減
します。

手動　＝ホワイトバランスのレベルを調整します。
レベル‥‥‥‥‥ホワイトバランスのレベルを、25~64に設定できます。数値が小さいほど
赤みが強まり、数値が大きいほど青みが強くなります。

PUSH LOCK＝設置場所でなく事前に白いボードなどでホワイトバランスを調整、固定
します。現地での調整ができない場合、同様の環境を再現して設定します。

・**画質調整**‥‥‥‥‥‥ 「　」にカーソルを合わせ、[ENTERボタン]を押し、
サブメニューに入ります。
映像出力の映り具合について調整します。

画質調整＝映像出力時の明るさや方向、色みを調整します。
左右反転‥‥‥‥‥ 「OFF」で正位置、「ON」で左右反転で表示されます。
ブライトネス‥‥‥明るさを「0」(標準値)~255に設定します。
コントラスト‥‥‥鮮明さを0~(標準値128)~255に設定します。
シャープネス‥‥‥ 映像の輪郭を強調します。0~(標準値128)~255に設定します。
色相‥‥‥‥‥‥‥ 色合いを調整します。0~(標準値128)~255に設定します。
ゲイン‥‥‥‥‥‥ 見づらい色みの部分を強調します。0~(標準値128)~255に設定します。

・**NR** --------------- 「NR↵」にカーソルを合わせ、[ENTERボタン]を押し、
サブメニューに入ります。
夜間暗視映像におけるノイズ除去レベルの調整をおこないます。

NR＝ノイズリダクション機能のレベルを調整します。	
NRモード--------	「Y/C」で使用してください。
Yレベル----------	明るさに対しての除去レベルを0~15に設定できます。
Cレベル----------	色みに対しての除去レベルを0~15に設定できます。
	※それぞれ数値が大きいほど強いノイズを除去できます。

・**デイ/ナイト** -------- 低照度時に鮮明な映像を撮影する場合は、サブメニューで調整します。
また常時カラー表示(低照度時が起きない場合)や、モノクロ表示にも
設定できます。

デイ／ナイト　＝切換時間などの調整ができます。初期値での使用を推奨します。	
バースト--------	低照度時に同期を合わせるための「バースト信号」を出力します。
遷移時間--------	デイ/ナイト(カラー/モノクロ)の切換時間を設定します。
デイ⇒ナイト---	デイ(カラー)からナイト(モノクロ)へ切り替わる際の輝度を設定します。 数値が高いほど、切り替えが速くなります。
ナイト⇒デイ---	ナイト(モノクロ)からデイ(カラー)へ切り替わる際の輝度を設定します。 数値が低いほど、切り替えが速くなります。

カラー＝低照度時にカラーからモノクロへ前自動切換え表示します。

B/W　＝常に白黒で撮影します。	
バースト---------	低照度時に同期を合わせるための「バースト信号」を出力します。

■**NEXT**------------- 「NEXT↵」にカーソルを合わせ、[ENTERボタン]を押し、
メニュー画面の次ページへ移動します。

・**逆光補正** ---- 「BLC」で逆光補正を「 ON」に設定します。「HLC」は、映像の中で
特に高輝度の部分をマスキング補正します。

・**階調補正** ---- 「ON　」で、「デジタルWDR」を有効にします。また、[ENTERボタン]で
サブメニュー画面へ移動します。

階調補正＝明度の差が大きい場所での撮影時に設定します。	
輝度 ----------	明るい画面領域の輝度を調整します。「HIGH / MID / LOW」から 選択します。
コントラスト---	明るい画面領域/暗い画面領域のコントラストを調整します。 「HIGH / MID / LOW」を選択します。

•プライバシーマスク -4箇所までプライバシーマスクを設定することができます。「ON↵」にカーソルを合わせ、[ENTERボタン]でサブメニューへ移動し、エリアを設定します。

プライバシーマスク＝表示させたくないエリアの場所、サイズ、色などを設定します。	
エリア選択	8箇所のマスクエリアを設定、保存できます。
TOP	エリアの上端の位置を設定します。
BOTTOM	エリアの下端を設定します。「TOP」より大きい数値に設定します。
LEFT	エリアの左端の位置を設定します。
RIGHT	エリアの右端を設定します。「LEFT」より大きい数値に設定します。
カラー	マスクの表示色を設定します。8色から設定できます。
透過	マスクの濃さを設定します。4段階に設定できます。
モザイク	「ON」で、マスクの表示をモザイク状態にします。

•動体検知 ------------ 画面に動きがあった際に、そのエリアをブロック表示して検知結果を表示します。

動体検出＝動きを検知した画面上のエリアを画面上に表示し、検知したことを知らせます。	
検出感度	検知感度を設定します。「00（OFF）～127（高）」
ブロック表示	「ON」に選択すると、画面上の検知エリアにブロック表示します。 「ENABLE　」画面では、非表示エリアを設定できます。
モニターエリア	「ON↵」に設定することで、非表示エリアを反映させます。
エリア選択	エリアを4種類まで記憶させることができます。
TOP	エリアの上端を設定します。
BOTTOM	エリアの下端を設定します。
LEFT	エリアの左端を設定します。
RIGHT	エリアの右端を設定します。
RETURN	前画面に戻ります。

- **カメラID** ------------ カメラ名を表示させます。画面右上に、最大52文字の大文字英数字を設定できます。初期値：「CAMERA」
また、表示位置も設定できます。
- **同期方式** ------------ 設定しません。「内部同期」のままでご使用ください。
- **LANGUAGE** -------- メニュー表示言語を設定します。日本語設定でご使用ください。
- **カメラリセット** ------ カメラ設定を工場出荷時の設定に戻します。
- **BACK** -------------- 前画面に戻ります。
- **EXIT** --------------- メニューを終了します。
- **SAVE ALL** --------- 設定内容を反映させます。数値変更時に必ず選択してください。

保　証　書

株式会社NSKは、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を
設けております。
本製品は人命にかかわる医療機器等の用途には使用しないでください。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を
期してください。
その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保障期間内に
故障・不具合が発生した場合、本保障規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保障期間内であっても有償修理となります。
（修理を依頼される場合の往復の送料はお客様のご負担となります）

1.本保証書がない場合

2.本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店の印字等の記入がない場合、
　または購入先や購入日が改ざんされている場合
注:太字及び※印の項目は必ず記入願います。

3.取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障および損傷である場合

4.ご購入後の輸送・移動・移設・落下による故障および損傷

5.火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびそのほかの天変地異など、
　外部に原因がある故障および損傷である場

6.他の機器との接続に起因する故障・損傷である場合

■初期不良交換、修理の手続き

●保証期間発生日より1ヵ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの
　対象となります。

●お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した
　場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
　（送料については弊社負担とさせていただきます）
　ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、
　初期不良交換サービス対象とはなりません。
　また、当サービスをご利用いただくには、お買い上げ商品のすべての付属品が
　揃っていることが条件となります。

●弊社では、出張修理あるいは不具合原因の現地調査は行っておりません。

●弊社ではセンドバック（先に修理依頼品または不具合品をお送りいただき、
　弊社より修理完了品または初期不良交換品をご返却する）方式でのみ、
　対応を行っております。

●修理費用については代理販売店や購入店を通しての対応となります。

⚠ 注意

■電源は家庭用AC100V（50Hz/60Hz）のコンセント以外で使用しないでください。また、
　タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となります。

■必ず付属のACアダプターを使用してください。

■ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。
　重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災・感電の
　原因となります。

■ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常があるときは使用しないでください。
　異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
　すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。

■動作環境範囲外で機器をご利用にならないでください。

■本器を改造あるいは、分解しないでください。火災・感電の原因となります。
　また、内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。

■長期間使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

■落雷の恐れがある場合は、すみやかに本器を停止させ、コンセントからACアダプターを
　抜いてください。（停電時のブレーカーの入切りによる突入電流が原因で機器が故障する
　場合があります。

■本器を次のような場所での使用や保管はしないでください。
　●直射日光のあたる場所　●特に高温低温になる場所　●温度変化の激しい場所
　●振動の多い場所　●油煙、湯気、湿気があたる場所　●静電気が多く発生する場所
　●強い磁気や電磁波が発生する装置（発電機やアンプ）が近くにある場所
　●機器の仕様に合わない不安定な場所や、落下の危険がある場所

■本器を移動、移設させる場合は、ACアダプターをコンセントから抜き通電停止の状態に
　なってから配線を抜いて下さい。

■金融機器、医療機器や人名に直接または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が
　要求される用途には使用しないでください。

⚠ 録画機についての注意

■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■本器の通風孔をふさがないでください。
　内部に熱がこもり、機器の不良や火災の原因となることがあります。
　内蔵の記憶媒体は高温に弱い場合もあるため、適度な換気が必要です。

■3年に一度を目安に内部の清掃や稼働点検を販売店に依頼してください。
　なお、内部清掃点検費用については、販売店にご相談ください。

■主に録画装置に使用している記録媒体としてのハードディスクは、永久的に使用可能な
　媒体ではありません（消耗品扱いとなります）。
　次の留意点踏まえたうえでご使用ください。
　●衝撃、振動をあたえないでください。　●電源の入切りを頻繁に行わないでください。
　●推奨環境:周辺温度25℃以下　●稼働時間18,000時間を超えた場合は交換を
　　推奨します。
　●録画データや運用設定などは必要に応じてバックアップをおこなってください。

■本器の利用に際し、故障や誤動作、不具合などによってデータの消失などの障害が
　発生しても、弊社では保証しかねることをあらかじめご了承ください。

■ご注意

●本器の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、
　第三者による妨害行為などの
　要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、
　当社は一切その責任を負いかねます。

●通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害に
　つきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●本器のパッケージ等に記載されている機能、性能値は当社試験環境下での
　参考測定値であり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。
　また、バージョンアップ等により予告なく性能が上下することがあります。

●ハードウェア、ソフトウェア（ファームウェア）、外観に関しては将来予告なく
　変更されることがあります。

●ソフトウェア（ファームウェア）、更新ファイル公開を通じた修正や機能は、
　お客様サービスの一環として随時提供しているものです。
　内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。

●一般的にインターネットなどの公衆網の利用に際しては、
　通信事業者との契約が必要となります。

●通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末の台数、機能、回線の使用率
　などについて設定を行っている場合がありますので、通信事業者と端末機器の
　導入に際して契約内容などをご確認ください。
　このため弊社機器はすべての公衆網との接続を保障するものではありません。
　通信事業者側の環境においては通信機能を有効にできない場合もありますので
　ご了承ください。

●公衆網に関連してDDNSサーバーのサービスを利用できる機器については、
　サーバーの臨時メンテナンスや、サーバー設備の障害、やむをえない事情による
　サービス提供の停止、などの理由によりサービスを継続的に提供できない場合も
　ありますので、あらかじめご了承願います。

●本器を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

●本器及び弊社製品は日本国内での利用可能な製品であるため、
　別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。
　また、ご利用の際は各地域の法令や政令、ガイドラインなどに従ってください。

■免責事項

●お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、
　不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。

●お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の
　故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害
　（事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、
　また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失）につきましては、
　弊社では一切責任を負いません。

●製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、
　弊社では本製品以外についての修理費等は一切保障いたしません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。
　This warranty is valid only in japan.

製品保証書

※保証期間		ご購入日　年　月　日　より **1 年間**
製品型番		**NS-570VIC**
※製造番号 シリアル NO.		
お客様 連絡先	お名前	
	ご住所	
ご購入 代理店様 所在地		

株式会社ＮＳＫ
〒461-0043 名古屋市東区大幸 1 丁目 10-15
TEL:0570-666-797　FAX：052-726-5297
電話受付：月～金曜日、9：00 ～ 12：00
13：00 ～ 18：00
※祝祭日、弊社指定休業日を除く
弊社 HP：http://www.n-sk.jp
お問合せ Mail：hp@nsk-sec.co.jp